

近年の災害の特徴

- これまでに無かった局地的な集中豪雨による災害の増加
- 土石流による災害に加え、成長した木による流木被害の増加

広島災害

平成26年8月20日
短時間集中豪雨



出展：国土地理院

短時間の集中豪雨による土石流の発生

千早赤阪村

平成25年9月16日
台風18号



流木による橋梁の閉塞

箕面市

平成26年8月10日
台風11号



流木による水路の閉塞



出展：毎日新聞

流木による被害の拡大

最大時間雨量 87ミリ
最大3時間雨量 187ミリ
24時間雨量 247ミリ



国道309号の閉鎖・民家、水田への土砂流入

最大時間雨量 27ミリ
最大3時間雨量 70ミリ
24時間雨量 236ミリ



国道423号の閉鎖

最大時間雨量 45ミリ
最大3時間雨量 104ミリ
24時間雨量 154ミリ

大阪府内でも広島災害に比べ、規模の小さな雨量での流木による被害が発生

危険渓流の流木防止対策の取り組み

施行地の事例

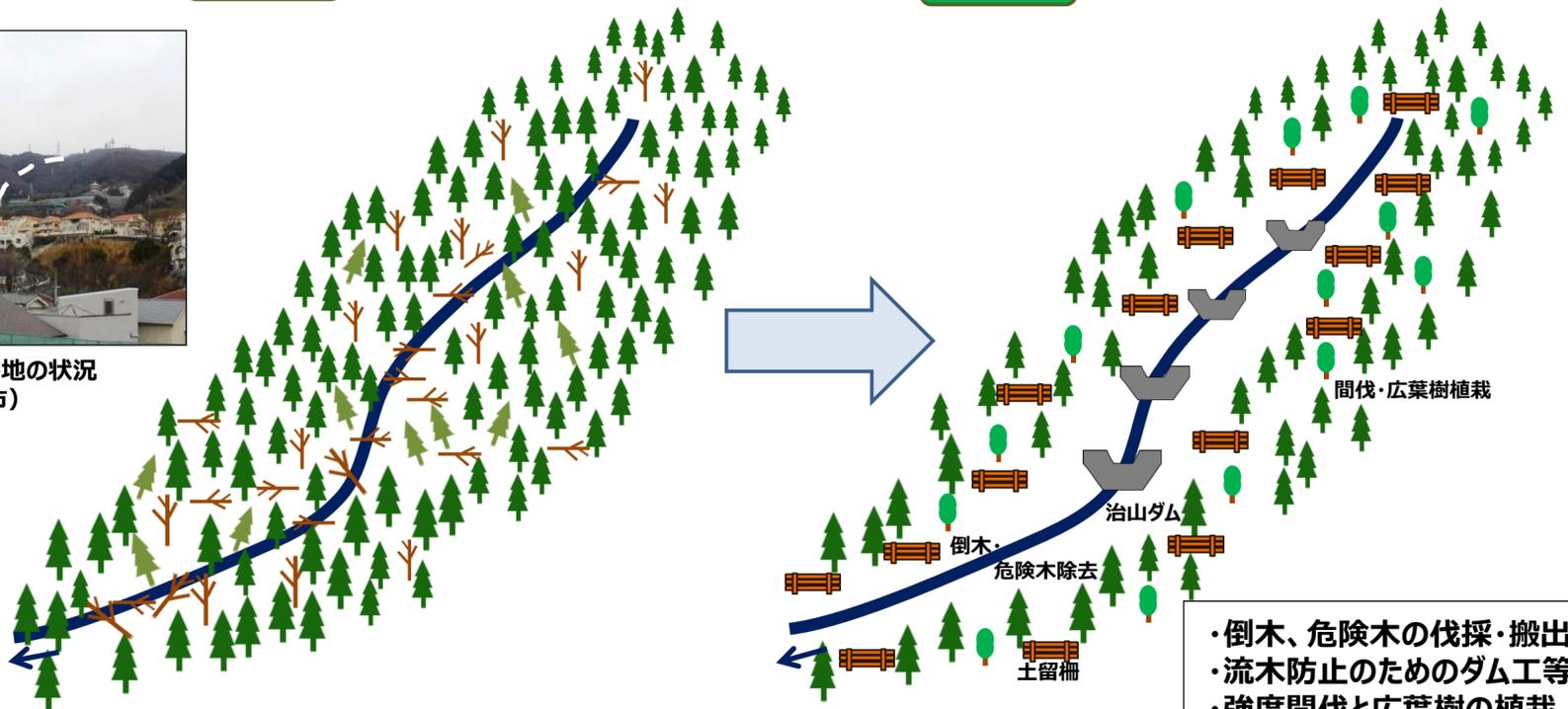


山地に近接する住宅地の状況
(東大阪市)

整備前

森林が荒廃し流木災害発生の恐れ

整備後



- ・倒木、危険木の伐採・搬出
- ・流木防止のためのダム工等
- ・強度間伐と広葉樹の植栽

整備内容



流木対策

流木となる恐れのある
倒木・危険木の除去



治山ダム

発生源で流木を捕捉する治山ダムの設置



間伐実施前

間伐による災害に強い森づくり・間伐木を利用した土留柵により土砂流出を防止



間伐実施後